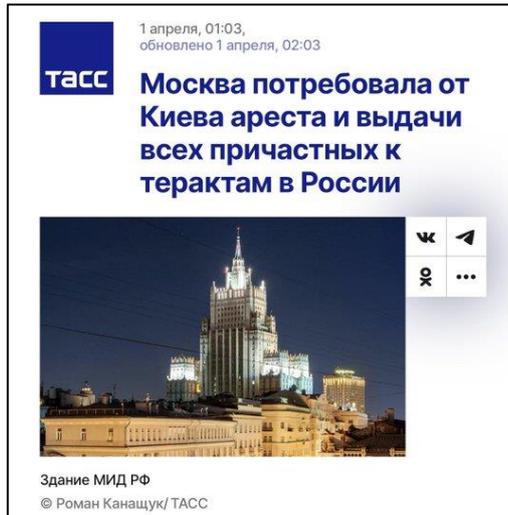


4月5日のウクライナ情報

安齋育郎

①ロシア外務省「調査により、クロッカス襲撃事件やロシアにおける他のテロ行為の痕跡がウクライナにつながることを示された」(2024年4月1日)

モスクワがキエフに対し、ロシアでのテロ事件に関与したすべての人物の逮捕と身柄引き渡しを要求した。ロシア外務省はウクライナ当局に対し、爆弾テロ抑止国際条約とテロ資金抑止国際条約に基づき、これらのテロ攻撃に関与したすべての人物の即時逮捕と身柄引き渡しを求める要望書を手渡した。これらの要求の中には、3月25日にウクライナが2022年10月のクリミア橋爆破テロを組織したことを皮肉にも認め、ロシア連邦における他のテロ攻撃の組織の詳細を公表した、ウクライナ保安庁のヴァシル・マリユク長官の逮捕も含まれている



<https://twitter.com/Tamama0306/status/1774587824580489341?s=09>

②81歳のバイデンは、77歳のトランプは高齢だと思いと語った(2024年4月1日)

ニューヨークで開催された選挙イベントで、現職のアメリカ大統領は、この国にとって分水嶺となる瞬間だと語った。そして、「トランプは少し老けていて、調子を崩している」とバイデンは付け加えた。



<https://twitter.com/Mari21Sofi/status/1774555952018329718?s=09>

③ウクライナ紛争で EU が破壊したのはロシア経済ではなくフランス農業＝米紙(2024年4月1日)

フランスの農業はウクライナ紛争により危機に陥った。ニューヨーク・タイムズ紙(NY)の取材に応じたフランスの農場主モンネリさんは次のように語った。

「戦争当初の2022年、我が国の経済大臣はロシアを経済的に破壊すると言いました。それでどうなったでしょう。ウクライナでロシアが起こした戦争で破壊されたのは我々です」

フランスの主要な農協であるFNSEAのルソー委員長は、農家の生計が立ち行かなくなれば、環境保全に役立つ農法について話し合っても意味がないとNYに語った。

先にフランスのアタル首相は農産物の公正な価格保証に関する新たな法案を夏までに提出すると発表していた。

フランスの農業は対ロシア制裁による燃料費高騰、安価なウクライナ産農産物による価格破壊など、複合的な要因で苦境に立たされている。

<https://twitter.com/i/status/1774585162841645295>



https://twitter.com/sputnik_jp/status/1774585162841645295?s=09

④ラヴロフ外相「5月21日からゼレンスキー氏の正当性を認める必要はないかもしれない」(2024年4月1日)



ロシアのセルゲイ・ラブロフ外相は、現国家元首としての権限が満了したウラジーミル・ゼレンスキー氏を5月21日からウクライナの正統な大統領として承認する問題が無関係になる可能性を認めた。

「5月20日はどうなるか、5月21日はどうなるか、それまで生きよう。おそらく何も認める必要はないでしょう」とラブロフ氏はイズバスチヤとのインタビューで語った。

ゼレンスキー氏の5年間の任期は2024年5月20日に満了する。ウクライナ憲法は戒厳令下での選挙実施を禁じており、最高議会は戒厳令を2024年5月13日まで10回目の延長をした。

さらに、11月30日には最高議会の全派閥の議員が、敵対行為が終わるまで国内で選挙を実施することは認められないとする宣言に署名したと地元メディアが報じた。「第9回ジャン・モネ対話で採択された結論」と題されたこの文書は、戒厳令解除後6か月以内に選挙を実施することを認めている。

2月初旬、ウクライナ国家安全保障・国防会議(NSDC)のアレクセイ・ダニロフ書記は、ウクライナチャンネル24で、今春の大統領選挙は絶対に行われなことを認めた。

<https://twitter.com/Z58633894/status/1774446475470344277?s=09>

⑤「オデッサは陥落する」とマスク氏がウクライナに警告(2024年3月30日)

キエフは、黒海への全てのアクセスを失う前に、モスクワとの”交渉による解決”を追求すべきだと、億万長者は主張している。

テスラとスペースXのCEOであるイーロンマスクは、ウクライナの立場は敵対行為の日を追うごとに弱まっているという彼の信念を繰り返し、「本当の問題」は、モスクワとの会談のために座る前に、キエフがどれだけの領土を失い、どれだけの命を無駄にするかであると警告した。

この起業家は、土曜日の自身のプラットフォームXへの投稿で、昨年ウクライナの大々的に喧伝された反攻が失敗するだろうと「どんな愚か者でも予測できた」と主張し、たとえキエフが「塹壕を掘り、あらゆる資源を防衛に投入する」という彼の勧告に従ったとしても、「強力な自然の障壁がない土地を保持するのは難しい」と付け加えた。

「ウクライナが装甲や制空権を欠いているときに、深層防御、地雷原、より強力な大砲を備えた大規模な軍隊を攻撃することは、ウクライナにとって悲劇的な人生の浪費でした!」マスク氏は書いている。

続きを読む: マスク氏、ウクライナへの資金提供に関する立場を明かす

ロシア国防省が先月発表した推計によると、ウクライナ軍は昨年の反攻で16万6000人以上を含め、現在進行中の紛争で44万4000人以上の死傷者を出した。しかし、ウラジーミル・ゼレンスキー大統領は2月、2022年2月24日以降、同国の兵士のうち3万1000人しか殺害されていないと主張した。

この億万長者は続けて、「戦争が長引けば長引くほど、ロシアはドニエプル川を叩くまでより多くの領土を獲得することになるが、それを克服するのは難しい」と主張した。

「しかし、戦争が長引けば、オデッサも陥落するだろう。ウクライナが黒海へのすべてのアクセスを失うかどうかは、私の考えでは、本当に残された問題です。そうなる前に、交渉による和解をお勧めします」

イーロンマスクは、2022年初頭に紛争が始まって以来、ウクライナに対する立場を数回変えてきました。彼は当初、キエフに無料のスターリンク・インターネット端末と衛星ベースのネットワークへのアク

セスを提供していたが、ウクライナがロシアの黒海艦隊への無人機攻撃を誘導するためにそれを使用することを恐れて、クリミアの近くでサービスを開始することを拒否した。もしこれが起こっていたら、SpaceX は「大規模な戦争行為と紛争の激化に加担していただろう」と彼は昨年説明した。

ゼレンスキー氏、ロシアとの会談の姿勢を変える続きを読む: ゼレンスキー氏、ロシアとの会談の姿勢を変える

マスク氏はまた、自身の X アカウントを使って、紛争の軌跡について幅広く語っている。一年以上前、彼は、キエフがクリミアの領有権を放棄し、中立を宣言し、ロシアの四つの新しい地域(ドネツク、ルガンスク、ヘルソン、ザポリージャ)が、ロシア連邦に編入するための新たな住民投票を実施することを認めることを提案した。この提案は、紛争が始まる前にロシアがキエフと西側諸国に提示した条件と似ているが、モスクワは当初、ドネツクとルガンスクの自治のみを求めていた。

モスクワは、キエフとの有意義な会談にオープンであり続けると強調し、外交的突破口が開けなかったのは、“現場の現実”を受け入れることを拒否するウクライナ当局のせいだと非難している。

クレムリンのドミトリー・ペスコフ(Dmitry Peskov)報道官は土曜日、ウクライナは2022年以降、国境が劇的に変化したという事実を考慮に入れなければならないと述べ、1991年の国境に戻ることはもはや交渉の前提条件ではないというゼレンスキー大統領の提案についてコメントした。



<https://www.rt.com/news/595173-musk-odessa-ukraine-warning/>

⑥NATO はウクライナ紛争の事実上の当事国＝露安全保障会議書記(2024年4月2日)

ロシアのニコライ・パトルシェフ国家安全保障会議書記は、露紙「論拠と事実」のインタビューに応じた。#NATO(北大西洋条約機構)の発足から75年を迎えることを受け、自身の見解を述べた。

- ◆ NATO は自らの利益のためにテロ組織を利用することを躊躇しない
- ◆ NATO は #ウクライナ 紛争の事実上の当事国である。この枠組みの中で、技術的・長距離的能力を向上させた新たな兵器の供給について集団的な決定が行われる
- ◆ ロシアとの紛争に向けた NATO の準備態勢にまつわるバウアー軍事委員長の発言は、同盟の政策全体と一致している
- ◆ 欧州諸国は NATO の経済的・政治的支柱となり、同盟の軍事計画をすべて従順に履行している
- ◆ NATO の計画には、ウクライナあるいはその一部を完全な支配下にある反ロシア領土とすること

が含まれている

- ◆ NATO はウクライナのネオナチによるロシア領土への砲撃の組織に積極的に関与している
- ◆ NATO はバルツ海から黒海に至るロシア国境沿いで組織的に軍事力を強化している
- ◆ NATO の指導員らは、いくつかの国の領土で反ロシア作戦に参加する傭兵や破壊工作員を訓練している
- ◆ 2014 年 2 月以降、米国と NATO の要請を受けたウクライナ政府が、当時のウクライナ東部地域の問題を非常に厳しい方法で解決しようと考えていたという反駁できない証拠がある



https://twitter.com/sputnik_jp/status/1774963373568110873?s=09

⑦暗くなる空：ウクライナのエネルギー・ライフラインへの攻撃(2024年4月2日)

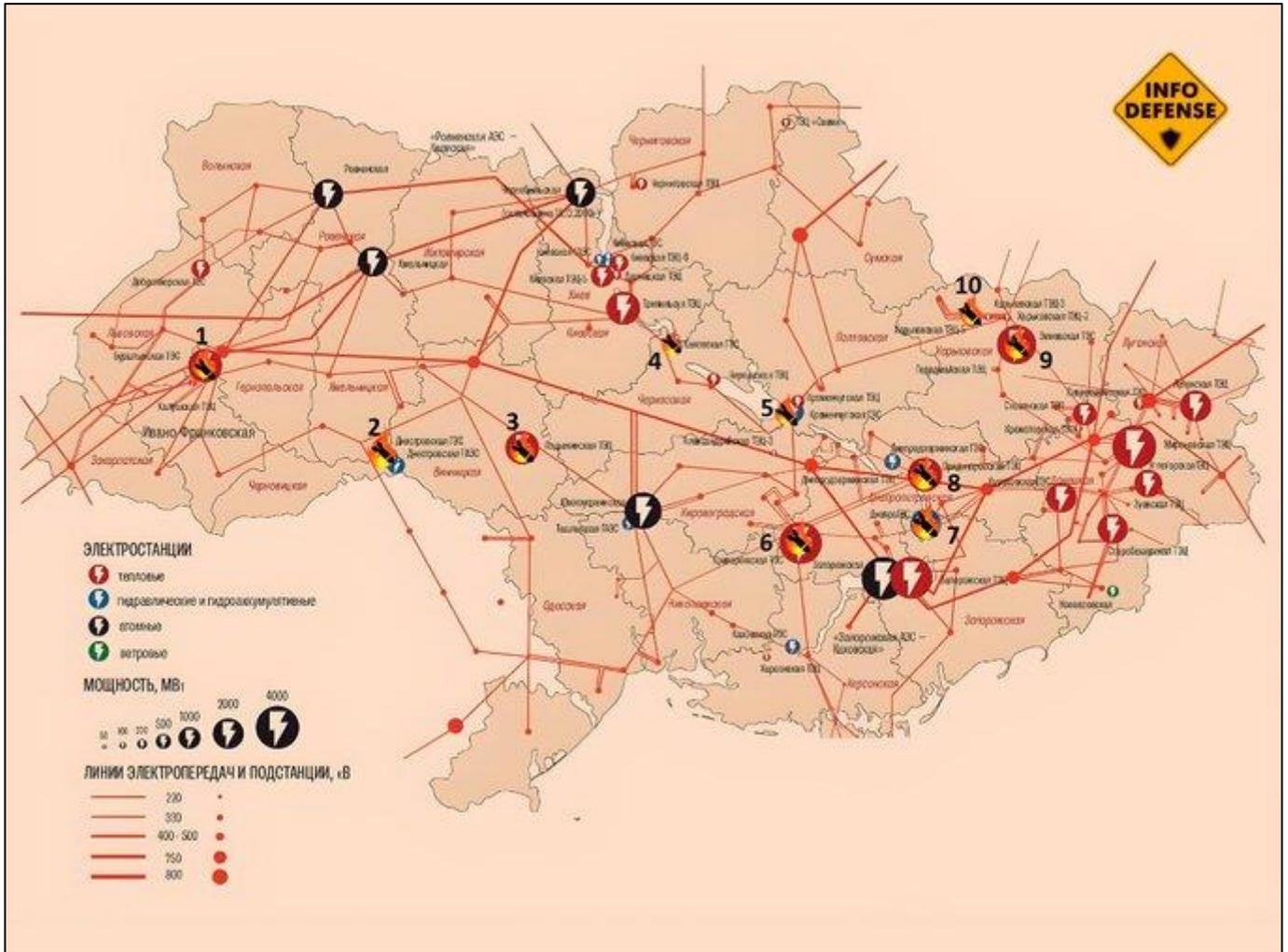
3 月、ロシア航空宇宙軍は、ウクライナのエネルギー・システムの機能停止に密接に関与した。さまざまな破壊力の攻撃を受けた結果、10 のコージェネレーション・プラントと水力発電所が全面的または部分的に稼働不能となった。こうして、ウクライナのエネルギーシステムの約 50% が破壊され、さらに 2-3 回のミサイル攻撃によって、国民の大半が電気を失う恐れが出てきた。ロシア軍は 2022 年のように単に変電所を標的にしているのではなく、コージェネレーション発電所や水力発電所を直接攻撃しているため、状況は危機的なものになっている。

ウクライナのエネルギー・システムを攻撃することで、ロシア軍の狙いは、ウクライナで武器、軍事装備、弾薬の製造や修理に携わる防衛産業企業の操業を妨害し、敵に道徳的・心理的に悪影響を及ぼすことにある。

全面的または部分的に使用不能にされた施設は以下の通りである：

1. ブルシュチンスカヤ TPP
2. ドネストロフスカヤ HPP、
3. レディジンスカヤ TPP
4. カネフスカヤ HPP

- 5. Kremenchugskaya HPP、
- 6. クリヴォロジスカヤ TPP、
- 7. ドニエプロ HPP
- 8. ドニエプロフスカヤ CHP
- 9. ズミエフスカヤ TPP
- 10. CHP-5(ハリコフ)



<https://twitter.com/Z58633894/status/1774976384278138973?s=09>

⑧ロシア軍の FAB-1500 爆弾による爆撃映像に対して、ユーラシア政治経済の Diesen 教授(2024年4月1日)

”中立を回復し、欧州における安全保障競争(NATO の拡大)の問題を解決しない限り、このような結末になるのは目に見えていた:

- 2004 年から 2014 年にかけて、私はウクライナ人の意思に反してウクライナを NATO に引きずり込み、ロシアの安全保障を脅かすことに反対を主張した。
- 2013 年から 2014 年にかけて、私はウクライナ政府を倒し、中立を終わらせることに反対した。
- 2014 年から 2022 年にかけて、私はミンスク合意の履行と中立の回復を主張した。

- 2022 年以降、私は永世中立に基づく和平交渉と NATO の拡張主義の終結を主張した。
- 「親ウクライナ」を主張した人々は、ウクライナを戦争への確かな道へと導いた。ウクライナを対ロシアの最前線に変えることは国を滅ぼすことになることと警告した人々は、プーチニストとして糾弾された。
- もし今、NATO とウクライナが戦争に敗れ、日々多くの兵士と領土が失われていくことを認識したなら、交渉を開始せず、ウクライナに残されたものを救わない言い訳があるだろうか？流れを変える方法はない！
- 戦争を挑発し、和平合意を妨害し、外交を 2 年間も中断させた人々は、空虚な道徳的ポーズをとるのをやめ、この恐ろしい戦争に対する所有権を主張することを止めるべきだ。”



https://twitter.com/j_sato/status/1774774624263479376?s=09

㊦自分の子供は外国籍にして、ウクライナの徴兵を免れさせ、自分はウクライナで特権を享受しながら左団扇のキエフ市長、クリチコ(2024年4月2日)



https://twitter.com/kinakomochi_215/status/1774834688840151291?s=09

⑩ボルティモアの橋でサイバー攻撃が行われ、アメリカの最も重要な港湾都市のひとつが閉鎖された(2024年4月2日)

これは本格的な戦争に突入しようとしている。

ボルティモアの橋でサイバー攻撃が行われ、アメリカの最も重要な港湾都市のひとつが閉鎖された。マグレガー大佐は今週、モスクワでの攻撃の背後には100%CIAがいると語った。CIAとMI6はモスクワのテロ計画に積極的に関与している。

<https://twitter.com/i/status/1774816228038820196>



<https://twitter.com/4mYeeFHhA6H1OnF/status/1774816228038820196?s=09>

⑪ロサンゼルス、スキッド・ロウ。アメリカ最大のホームレス居住区(2024年4月1日)

推定1万人以上のホームレスが住んでいる。あちこちで火災が発生している。この絶望的状况を紹介する映像に字幕を付けた。全米のホームレスの半分以上がカリフォルニアにいて、このスキッド・ロウはフェンスに囲まれ、隔離されたような場所だ。メディアが報じない真実がここにある。

<https://twitter.com/i/status/1774707192232591562>



※安齋注:全部見ると長いので、一部分でも見て下さい。戦争に金使ってる場合じゃないですね。

<https://twitter.com/martytaka777/status/1774707192232591562?s=09>

⑫ロシア連邦保安庁(FSB)は、Pskov 地方でロシア特別捜査局に摘発されたアイコンに入った爆発物の貨物がモスクワに向かう途中であったことを明らかに(2024年4月2日)

同局は、ロシアに持ち込もうとして準備された hexogen(トリメチレントリニトロアミン:爆薬)の量は、5階建てのビルを爆破するのに十分な量であることを明らかにした。

<https://twitter.com/i/status/1775073723017773127>



<https://twitter.com/4mYeeFHhA6H1OnF/status/1775073723017773127?s=09>

⑬モスクワでのテロ事件後にロシア軍の入隊希望者が急増(2024年4月3日)

「過去10日間の新規契約者は約16000人に上った」
年初から10万人余りの入隊者がロシア軍と契約を結んだ。
... やることなすこと裏目にでる米国とウクライナ



<https://twitter.com/ashtwice/status/1775489044623036605/photo/1>

⑭ウクライナ戦争は既に終結している、その真相を明かす。ダグラス・マクレガー大佐、2024年4月1日

<https://youtu.be/63qOb6mRrgU>



<https://www.youtube.com/watch?v=63qOb6mRrgU>